



# 8月は道路ふれあい月間です

なるついでくせう  
**鳴子国道だより**

## 道路ふれあい月間とは？

道路を利用する方々に、道路とふれあい、道路の役割や重要性を改めて認識していただき、道路を常に広く、美しく、安全に利用していただくため、道路の愛護活動や道路の正しい利用の啓発等の各種活動を特に推進することとしています。



## H28年度 ふれあい月間代表標語

# 道きれい そんな所は 人きれい

今年度の代表標語に、中学生の部より秋田県の方の標語が選出されました！

H28.7.28  
第19号

発行元  
仙台河川国道事務所  
鳴子国道維持出張所  
TEL 0229-84-7575

## 祭 8月の夏祭り

8月6日(土)

### ● 内川夏まつり

会場：岩出山地区公民館・有備館の森公園  
内容：内川宝探しウォークなど  
問い合わせ先：0229-72-0027(玉造商工会)

### ● 有備館まつり

大崎市誕生10周年記念事業



### ● あら・伊達な道の駅 夏祭り

問い合わせ先：あら・伊達な道の駅



お祭りの詳細につきましては、各HPや問い合わせ先にてご確認お願い致します。

## 宮城県警察からのお知らせ

# 出かけるときは 光らせましょう！

## 夕暮れ時は事故多発時間帯です！

高齢歩行者事故が多い時間は16時～19時の間です。  
(平成17年度～26年度統計)

# 暗くなってきたら、自分の存在をしっかりとアピールしましょう！



## がんばろう！東北

仙台河川国道事務所 鳴子国道維持出張所は、宮城47号のうち国道4号との交差点から山形県境までを維持管理しています。みやぎの「かわとみち」情報が満載！仙台河川国道事務所ホームページはこちら → <http://www.thr.mitgo.jp/sendai>

道路の異状を発見したら  
道路緊急ダイヤル  
24時間  
通報 #9910へ



# 内閣サイバーセキュリティセンターから みんなへおねがい♪

ロケット団だけでなく、みんなの行く手にはさまざまなトラブルが待ち受けています。みんなが楽しくニコニコとゲームを楽しめるように、以下のことについて協力してね！

## 1. 個人情報を守ろう

トレーナー登録するときには、本名とは違う、いかしたニックネームを付けましょう。ニックネームに本名がわかるものを使うと、あなたを追いかけようとする人が出てくるかも。

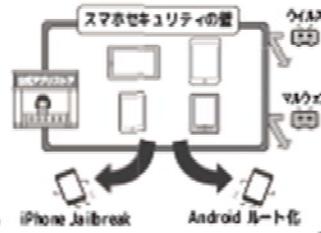
SNSに写真を投稿するときには、家の近くのものはやめておきましょう。家が特定されます。また写真にはGPS情報が付かないように設定しましょう。



## 2. 偽アプリ、チートツール注意

人が多く集まるコンテンツは、悪いハッカーには絶好のターゲット！マルウェア(ウイルス)入りの偽アプリがあったり、攻撃のいとぐちになるチートツールも登場するでしょう。「裏技があるからここを見て！」というのも罠かも。

また、アプリは公式ストアから正規のものを利用しましょう。iPhone Jailbreak Android ルート化



## 3. お天気アプリは必ず入れよう

外で遊ぶゲームだからこそ、天候には十分注意しましょう！警報を受信できるお天気アプリを必ず入れて、警報などが出た場合はハンティングはお休みしましょう。特に「特別警報」は「ただちに命を守る行動」が求められます。

また海岸沿いの探索は、常に避難場所を気かけましょう。



## 4. 熱中症を警戒しよう

炎天下を歩き回るときは「熱中症」を警戒しましょう。熱中症の症状をよく勉強して理解し、定期的に日陰での休憩や、塩分を含む水分摂取を行いましょう。水だけを飲んでいては×です。

帽子や日傘などは有効です。汗をかくときスマホを服の中に入れておくと湿気が入ってしまいますが、みなさんはスマホを手に持つので大丈夫ですね。



## 5. 予備の電池を持とう

位置情報ゲームは常にGPS情報を利用するので、大量に電池を消費します。そのためいつもよりかなり早く電池切れになってしまいます。

スマホはゲームだけでなく重要な連絡手段でもあるので、電池切れで電話ができなくなったりしないように、予備の電池(モバイルバッテリー)や充電器を持ち歩きましょう。

休憩時にコンセントを使わせてもらえるなら、きちんと許可を取ってこまめに充電を行いましょう。無断利用はダメです。



## 6. 予備の連絡手段を準備しよう

スマホの電池がなくなって、電話をかけられなくなった時のために、テレホンカードを持ち、公衆電話の使い方を調べておきましょう。

子供たちだけで出かけるときは、迷子になってしまった時のため、出発前にパパかママに全身の写真を取ってもらっておきましょう。

探してもらう時に、特徴を伝えてもらいやすくなります。



## 7. 危険な場所には立ち入らない

すでに開始されている国では、ゲームをやりながら歩いていて、車にひかれたり、池に落ちたり、蛇にかまれたり、強盗にあたりという事件が起きています。地形や治安が危険な場所には立ち入らないようにしましょう。

国によっては発砲事件も起きていますし、カメラを向けただけで拘束される場所もあるので海外では注意しましょう。



## 8. 会おうという人を警戒しよう

ゲームにかこつけて会おうという人には十分に警戒してください。どうしても会わないといけないときは、おとなと一緒に行きましょう。

また人気がない場所での探索は避けましょう。別の意味でのモンスターがいるかもしれません。



## 9. 歩きスマホは×ですよ

歩きスマホをしていてたくさんの事故が起きています。駅のホームでは電車に接触してけがをした例もあります。

ゲームにはモンスターが現れるとスマホが震えるモードもあるそうですから有効活用して、震えたら立ち止まり、周囲を確認してから見るようにしましょう。

自転車に乗りながらのプレイももちろんダメですよ。



このチラシは改変をしない範囲で、印刷配布などに自由にお使いください。